

第 1 回推進協議会以降の検討状況

5月19日（木）に開催した第1回推進協議会以降、重点整備地区別計画の策定に向けて、まち歩きワークショップを実施し、抽出した課題を踏まえて、各事業者との具体的な特定事業設定に向けた検討を進めてきました。（策定の流れ：資料2素案 p3）

1. 事業者説明会（5月31日（火））

地区別計画の策定にあたり、今年度の策定予定地区である都心地域・下町隣接地域における生活関連施設の施設設置管理者となる事業者を対象として、バリアフリー基本構想について説明したうえで、事業の設定に向けた検討の流れなどについて意見交換の場を設け、協力を依頼しました。

2. まち歩きワークショップ（資料2素案 p67・68、参考資料 参照）

生活関連施設・生活関連経路でのバリアフリー上の具体的な課題や改善策を整理するため、協議会委員及びその紹介者等によるまち歩きワークショップを開催し、施設等の利用状況や利用しやすさ、課題点等について把握しました。

開催日程（参加者数は交通事業者及び事務局を除く）

【都心地域】	日時：平成28年7月1日（金）	13時30分～17時00分
参加者数 32名	会場：文京シビックセンター3階	障害者会館 会議室 A・会議室 B
【下町隣接地域】	日時：平成28年7月4日（月）	13時30分～17時00分
参加者数 26名	会場：不忍通りふれあい館	地下1階ホール

対象施設

項目	都心地域 7月1日（金）	下町隣接地域 7月4日（月）
鉄道駅	（都営大江戸線・三田線春日駅、東京メトロ南北線・丸ノ内線後楽園駅、都営三田線水道橋駅、東京メトロ丸ノ内線御茶ノ水駅）	東京メトロ千代田線千駄木駅、（根津駅、湯島駅）
道路	白山通り、千川通り など	不忍通り、言問通り、コミュニティ道路 など
公共施設（窓口） ・集会施設	文京シビックセンター、湯島総合センター	不忍通りふれあい館、根津総合センター、汐見地域活動センター
保健施設・病院	東京医科歯科大学医学部附属病院	保健サービスセンター本郷支所、駒込病院
文化・教養 ・教育施設	東京ドーム	森鷗外記念館、文京区教育センター、東京大学 本郷キャンパス
商業施設	ラクーア	—
宿泊施設	東京ドームホテル、お茶の水セントヒルズホテル	—
公園・運動場	（磯川公園）	—

カッコ内の施設は見学の対象ではなく、移動時に通過した施設です。

3. 事業者への課題の提示及び特定事業の設定に向けた調整

まち歩きワークショップ参加者からの指摘事項や過年度の地域懇談会等での意見、並びに文京区バリアフリー基本構想で定めた「移動等円滑化に関する事項」（資料2素案 p69～p83にも記載）について、特定事業の設定対象となりうるすべての事業者に提示し、対応について検討していただきました。

現在は各事業者からの回答を踏まえて、地区別計画に掲載する特定事業の案の調整を進めており、現時点で了承を得られている内容を素案に掲載しています。

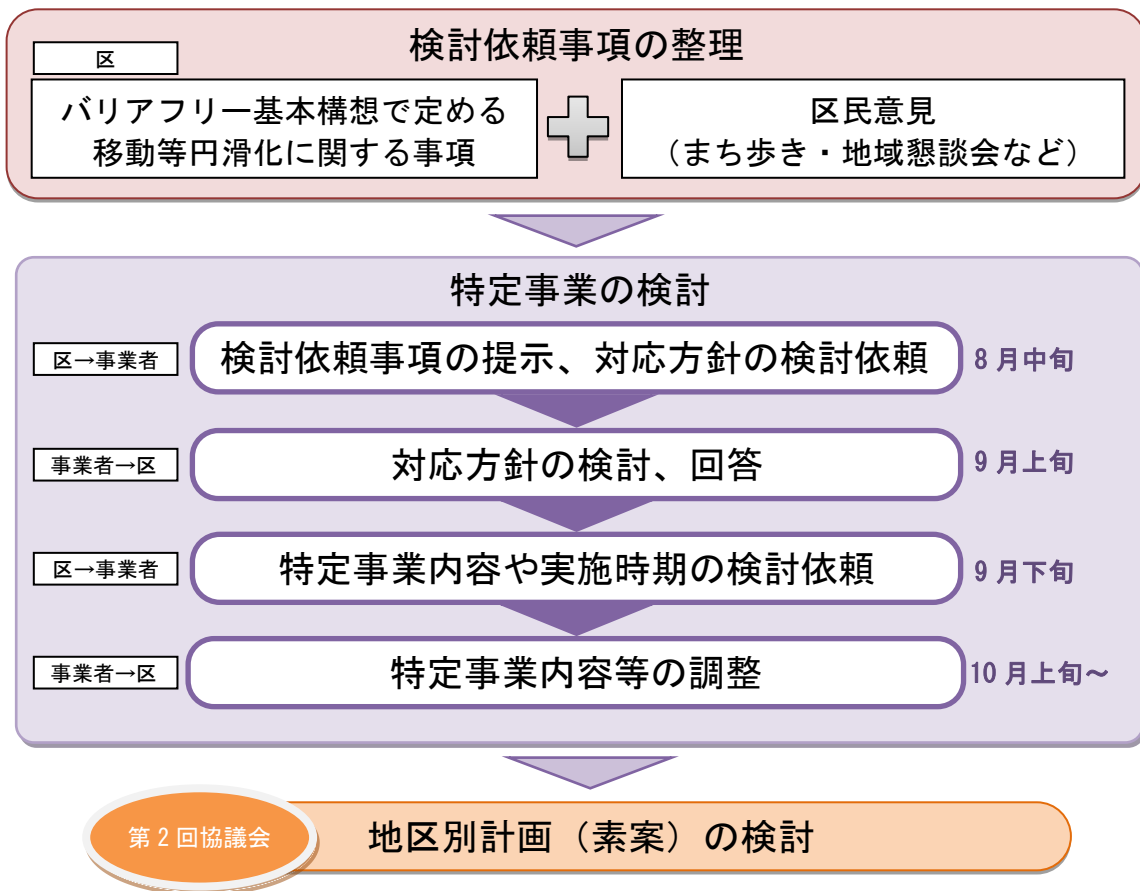


図 特定事業検討の流れ

各事業者に提示した、事業検討依頼のフォーマットイメージを次ページに示します。

検討依頼イメージ

「施設個別の区民意見」および別添の共通事項（移動等円滑化に関する事項）をご確認いただき、特定事業の設定にご協力いただける場合は、下記を参考にフォーマットの赤枠部分に必要事項をご記入ください。事業の設定を行わない場合も、区内におけるバリアフリー化の予定を把握したいため、可能な限り区民意見への対応について方針のご回答をお願いします。なお、個別の区民意見がなく、当面の事業の予定もない場合は、その旨を①に記載してください。

建築物-●● ●●センター
事業主体：△△

【必須回答】建築年、施設の現状と、全体的なバリアフリーの方向性を簡潔にご記入ください。

記入日：平成28年 月 日

① 施設の現状と移動等円滑化の今後の方針
建築年：平成5年
現在の施設のバリアフリー現状：基本的なバリアフリー設備は整備されていますが、古い基準による整備であり、老朽化とともに使い勝手の悪い箇所も出てきています。
今後のバリアフリー化の方針：抜本的な改善は大規模改修の時期となりますが、当面は実施可能な対応を通じて利便性の改善を図ります。

【必須回答】

- 各検討依頼事項に対し、「対応方針（記号）」と「具体的な対応方法」をお知らせください。
- 簡易に対応できることは、極力「短期」への回答をご検討ください。
- 対応のために技術的な検討などが必要な場合は、その旨をご記入いただくことも可能です。

※1 意見種別：検討依頼事項がどの段階で指摘されたのかを示します。
 まち歩き：まち歩き点検（H27/H28）での区民意見
 懇談会：地域懇談会（H27）での区民意見（現地未確認）
 その他：アンケート、パブリックコメント、移動等円滑化基準への適合状況などから事務局で整理した課題

対応方針凡例
 ◎：短期的（H28年度～H32年度）な対応を検討 ×：対応困難（構造面or費用面orその他）
 □：中期的（H33年度～H37年度）な対応を検討 -：対応済み
 ■：長期的（H38年度以降）な対応を検討 *：該当しない・不明
 #：継続的な実施を検討（ソフト対策など）

意見種別（※1）			項目	施設個別の区民意見等	施設個別の検討依頼事項	対応方針	対応方法 （具体的な内容または対応困難な理由）	特定事業・その他の事業（案）	数量・箇所		実施時期
まち歩き	懇談会	その他							数量	箇所	
●			受付・窓口	受付カウンターは電動車いすの場合、足が入らない。	車いす使用者の利用に配慮した受付カウンターを設置する。	◎	カウンターの改修は中期的に検討します。当面は、車いす使用者が来訪した際は、職員が直接対応にあたります。	車いすに対応した受付カウンターへの改修	1	箇所	中期
	●		案内	入口が複数あり分かりづらい。	施設の場所や出入口がわかりやすいように案内を充実する。（HPIにわかりやすいアクセスマップを掲載、施設出入口に案内を表示等）	◎	出入口付近に施設全体の案内図を掲示します。	出入口付近への全体案内図の掲示	2	箇所	短期
		●	トイレ	多機能トイレのドアが重く開閉しにくい。	多機能トイレの扉を開閉しやすくように改良する。	■	大規模改修の際に対応を検討します。	多機能トイレの扉の改修	1	箇所	長期
●			心のバリアフリー	車いすの方が訪れたら、職員がすすんで声をかけるようにしてほしい。	多様な利用者への適切な対応について係員の教育を実施する。	#	全ての職員を対象に接遇研修を年に一回実施しています。また、サービス介助士資格の取得を推進しています。	多様な利用者に対応できる研修等の実施	-	-	継続
●			その他	授乳室があるとよい。	授乳室を設置する。	□	スペースの確保が課題となりますが、設置に向けて検討します。	授乳室の設置検討	必要	箇所	中期
	●		その他	貸し出し用の車いすがあるのでありがたい。		*					

③ バリアフリー基本構想で定める移動等円滑化に関する事項を踏まえて実施を検討する事項

項目	具体的な事業内容	対応方針
エレベーター	エレベーターに障害者等が優先的に利用できるよう案内を表示する	◎
出入口	利用者の駐輪が出入口をふさがないように配慮する	#

別添の共通事項（移動等円滑化に関する事項）をご確認いただき、対応が可能な内容があれば、「対応方針（記号）」と「具体的な事業内容」をご記入ください。（任意回答）

区民意見を踏まえ、バリアフリー化に向け検討を依頼したい事項を区で整理したものです。
 ※アンケートなどの意見については、一部指摘箇所が不明なものなども混ざっていることがあります。

【9月下旬以降、区から示します】
 内容の詳細について、調整・修正をお願いします。

④ 上記以外で今後実施する予定のバリアフリー関連事業

項目	具体的な事業内容	対応方針
トイレ	一般トイレを改修し、和式から洋式にする	◎

その他、既に予定しているバリアフリー関連事業で、特定事業に位置づけ可能な内容があれば「対応方針（記号）」と「具体的な事業内容」をご記入ください。（任意回答）

⑤ 実施に際し配慮すべき事項等
 ・自主財源を基本とし、必要に応じ補助金等の活用を検討する。
 ・サービス介助士取得者は平成27年度末4名。

関連する事業者との連携や、実施費用確保に関する事など、実施に際し配慮すべき事項があればご記入ください。（任意回答）

参考として、関連資料がある施設については、
 ・平成26年度に実施した施設のバリアフリー化の状況に関するアンケート結果（各事業者がセルフチェックし任意回答）
 ・検討依頼事項にはあたらぬ区民意見を余白に記載しています。